

ベイズ統計で 臨床試験は何が変わるのか



坂巻 顕太郎 先生
(順天堂大学)

近年、臨床試験では外部データの活用や効率的な意思決定の観点から、ベイズ統計への関心が高まっています。本講義では、ICH、FDA、EMA等の規制動向を踏まえながら、ベイズ手法の基本的な考え方と臨床試験における活用場面を解説します。さらに、外部情報の取り込み方、意思決定、感度解析、頻度論的な評価との関係など、実際に活用する際に押さえておきたいポイントを整理します。

Zoom(ウェビナー)によるLIVE配信

10月9日(金) 14:00~15:30

対象者

特定臨床研究に携わる医師、歯科医師、薬剤師、看護師
その他の従業者(初中級) ※どなたでも受講できます

お申込み

下記のアドレスまたはQRコードからお申込み下さい



https://juntendo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_In1vkFA3TaC6jWM6ZFgJcw
(当日まで受付可)

ARO協議会スタディマネジャー認定制度受講単位対象セミナーです。

主催 順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研究・治験センター

お問合せ 臨床研究教育事務局 r.kyoiku@juntendo.ac.jp

研修会情報 <https://jcrtc.juntendo.ac.jp/about/workshop/>

